

■ミノル=ヤマサキ
みのるやまさき
明治天皇没・1912＝

日系の建築家。アメリカで確固たる地位を築き、テロの標的となった世界貿易センタービルも設計。

アメリカのシアトルの日本人移民の集まるスラム街で、兄を追って移民してきた富山県出身の靴職人山崎常次郎とその後に移民してきて結婚したハナとの長男に生まれる。

差別を受ける両親が諦めの言葉'仕方ない'を連発するの聞き、野心強い母の影響を受けて育ち、

本格政党内閣1918＝ 6歳：弟のケンが誕生。

原敬首相暗殺1921＝ 9歳：

公立のセントラル・スクールに通い、オールAの成績で飛び級し、

治安維持法・1925＝13歳：1年早く、ガーフィールド・ハイスクールに入学、
円本時代始・1926＝14歳：母の弟公顕が建築の学位を受けて帰国しようと来訪、図面を見せて貰って感動、建築家を志すようになり、母同様野心的な叔父の影響も強く受け、それなりの生活できるまで頑張ってきた父も、進学を望み、

世界恐慌・・1929＝17歳：成績優秀で、1年早く卒業すると、ワシントン大学に入学

海軍軍縮条約1930＝18歳：
満州事変・・1931＝19歳：

国際連盟脱退1933＝21歳：成績優秀で、1年早く卒業すると、ワシントン大学に入学
帝人疑獄事件1934＝22歳：首席で卒業。自立めざして、ニューヨークに飛び立ち、ノリタケの陶器の梱包の仕事しながら、ニューヨーク大学の大学院の夜間部に通い、水彩画の授業も受講、

1936＝24歳：修士号を取得。_プリンストン大学のデザインコンペに応募して、選外佳作となり、
日中戦争始・1937＝25歳：大学の水彩画教授のアシスタントにもなる一方、_ギゼンズ&キーリー設計事務所の仕事にありつく。
健保+総動員 1938＝26歳：(エンバイアステートビルの設計をした)シュレブ・ラム&ハーモン事務所に移り、

第二次大戦始1939＝27歳：推薦状も得て、_建築家資格試験に合格。
大政翼賛会・1940＝28歳：

日米開戦・・1941＝29歳：日系アメリカ人ピアニストのテルコ・ヒラシキと出会うや、噂されていた真珠湾攻撃直前に、結婚。収容所入りとなった妻の両親の救出に奔走、海軍訓練基地の設計に携わっていて、米軍から度々尋問されながら、日系人保護のために結成された「アメリカ統一同盟」の副会長を務めるほどの存在になる。

創価学会検挙1943＝31歳：国吉康雄会長「日系人民主芸術協議会」会員。仕事が無くなったところ、_才能認めていたハリソンに呼ばれ、(ロックフェラー・センターの設計をした)ハリソン・フォールオウクス&アブラモヴィッツ事務所入り、
年金+総武装 1944＝32歳：長女が誕生。建築専門誌に、改装したアパートが掲載される。_世界的に有名なインダストリアルデザイナーのレイモンド・ローウィから誘われ、その事務所に入って、大きな影響を受けるうち、

敗戦・・・・1945＝33歳：長男が誕生。*破格の年俸で、デトロイトの大手設計事務所スミス・ヒンチマン&グリルス事務所のチーフデザイナーとなり、連邦準備銀行の増築を担当し、市民に好評、日本ブームなどで自らの地位も向上、さらに高額の誘いがあるも断り、建築専門誌で大特集されことになるシビックセンターを手掛ける。

新憲法施行・1947＝35歳：居住地にはなお差別あるなか、広い農家の提供受け、両親も大家族生活始める。
極東裁判決・1948＝36歳：次男が誕生。
三大事件・・1949＝37歳：同事務所の_二人の同僚と独立し、デトロイトとセントルイスに事務所を開設。ブルーイット・アイゴー団地の仕事を得るも、公共住宅部長の注文に屈して理想とは程遠いものになるが、

独立回復・・1951＝39歳：ピアノ教師している妻がハイスクールの音楽会でソロ演奏し、絶賛される。_さらに巨大なプロジェクトたるランパート・セントルイス国際空港メインターミナルの仕事が舞込む。

TV放送始・・1953＝41歳：連邦準備銀行のインテリアが「フォーチュン」で取り上げられる。_注文が殺到、セントルイスとデトロイトを往復するうち、過労で胃潰瘍が悪化、危篤状態になり手術。回復すると、事務所を分割を決意、セントルイスはヘルムス・オバタ&カッサバウム事務所(HOK)になり、自らはラインウェバーとデトロイトを存続、

自衛隊発足・1954＝42歳：神戸の米国総領事館の改装を委託され、訪日、叔父公顕と再会。そのまゝ、_世界旅行に出、転機となる。
55年体制始・1955＝43歳：_傑作セントルイスの国際空港メインターミナルが完成、{フォーチュン}の「アメリカの18の有名建築物」に選ばれる。ウェイン州立大学のマクレガー記念会館の設計指名を契機に{ヤマサキ&アソシエイツ}を開設、

国連加盟・・1956＝44歳：_ブルーイット・アイゴー団地が完成するも、のち、都市計画の失敗例として有名な一方、セントルイスの国際空港で、アメリカ建築家協会(AIA)ファースト・オナー・アウォーズを受賞。

なべ底不況・1957＝45歳：神戸の米国総領事館が完成し、日本建築学会賞作品賞。_マクレガー記念会館が完成、最高傑作となり、
イスタントーム・1958＝46歳：ミシガンガス本社ビル依頼され、初めて高層ビルの設計に取組み、圧巻の模型を製作、
美智子妃・・1959＝47歳：ニューデリーでの世界初の農業博のアメリカ館を手掛け、アイゼンハワー大統領から招待される。サウジアラビアのダーラン国際空港を設計。_2度目のAIAファースト・オナー・アウォーズ、個展まで開催される。

安保闘争・・1960＝48歳：
タイタイ病始・1961＝49歳：長い間、家を空けるうち、妻が厳格な義母に耐えられなくなって離婚、ペギー・ワティールと再婚。ミシガンガス本社ビルが完成。_レイノルズ・メタル本社ビルで、3度目のAIAファースト・オナー・アウォーズ。

全国総合計画1962＝50歳：シアトルでの二十一世紀世界博の連邦科学館を担当、一般からは絶賛、評論家からは批判される。*ニューヨーク港湾局から、今まで最大のものは一けた違う予算規模世界貿易センタービルの話があり、企画案が強い印象を与えて、主任建築家に選ばれ、

TV宇宙中継始1963＝51歳：離婚。日系人女性と再々婚するもすぐ破局。_ダーラン国際空港が完成、国王に感心され同国紙幣の絵になり、4度目のAIAファースト・オナー・アウォーズ。{タイム}の表紙を飾るに至る。

東京リビック 1964＝52歳：プリンストン大学ロバートソン・ホール、
大学紛争始・1965＝53歳：_デトロイトの人気ビルトップテンで、マクレガー記念会館がダントツのトップ。
いざなぎ景気1966＝54歳：ロサンゼルスでセンチュリープラザ・ホテル、オハイオ州のオペリン大学、_ワールドトレードセンター・コンプレックスとして、着工、以後も、当局と衝突繰り返しながら、

震ヶ関ビル・1968＝56歳：ボストンのローガン国際空港イースタン・エアラインズ・ターミナル、
全共同ビル・1969＝57歳：結局、テルコ・ヒラシキとよりを戻して、4度目の結婚。_生も根も尽き果てるなか、
日中国交回復1972＝60歳：ブルーイット・アイゴー団地のアパート群は、ついに爆弾を使って、全部解体される。

石油ショック1973＝61歳：愛車で走行中、交通事故で重傷。*完成。マンハッタン風景への影響から、住民は批判、メディアは激賞。
クアンパール事件1975＝63歳：

成田衝突・・1978＝66歳：訪日し、シェラトン都ホテル東京、芦屋浜シーサイドタウンの設計にかかっている間、
革新大敗北・1979＝67歳：滋賀県甲賀市信楽の_新宗教神慈秀明会の教祖殿設計の依頼があり、最後の作品と全身全霊かけて取組み、
中曽根内閣・1982＝70歳：シェラトン都ホテル東京、芦屋浜シーサイドタウンが完成。

デイズ・ノート 1983＝71歳：_設計は出来上がるが、
・・・ 1984＝72歳：

バブル始・・1986＝74歳：癌のため、_建物の完成を見ることなく、没した。

飯塚真紀子「9・11の標的をつくった男」、